

静岡がんセンターで診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①対象者	2008年1月～2017年12月に胃がんに対して鏡視下胃切除術を行った方			
②研究課題名	鏡視下胃切除における腹壁癒痕ヘルニアのリスク因子			
③実施予定期間	倫理審査委員会承認日 ～ 2026年12月			
④実施機関	静岡がんセンター			
⑤研究代表者	氏名	古川健一郎	所属	静岡がんセンター 胃外科
⑥当院の研究代表者	氏名	古川健一郎	所属	静岡がんセンター 胃外科
⑦使用する検体・データ	電子カルテ情報			
⑧目的	腹部手術の術後中期長期合併症として、腹壁癒痕ヘルニアがあります。腹壁癒痕ヘルニアは患者さんの生活の質を損なうばかりでなく、再手術を要する事もあり、可能な限り回避しなければならない合併症の一つです。しかしその原因ははっきりとしていません。本研究では、腹腔鏡手術やロボット支援下手術などの鏡視下手術における腹壁癒痕ヘルニアの原因を探索することを目的としています。			
⑨方法	この研究は2008年1月から2017年12月までの期間に胃がんに対し腹腔鏡手術、またはロボット支援下手術を受けた患者さんを対象とします。患者さんのデータから、術後腹壁癒痕ヘルニアの発症との関連について統計解析を用いて検討します。今回の研究で使用する患者さんの情報はカルテに保存されたデータより抽出しますので、あらたに追加検査を行うことはありません。			
⑩倫理審査	倫理審査委員会承認日	2021年7月13日		
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、名前・住所・電話番号等の個人情報を使用しません。			
⑬知的財産権	知的財産に関する権利（特許権等）は、静岡がんセンターに属します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、臨床研究事務局までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先	臨床研究事務局	電話	055-989-5222（内線3379）
	事務局にて、お問い合わせ内容をお伺いいたします。 後日、あらためて研究者より直接回答いたします。			

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

静岡がんセンター病院長